



ハクサイ編

inochio
GROUP

病害虫注意報
2019年8月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください



育苗期・定植時のおすすめ防除



この時期の防除は、残効の長い粒剤や灌注剤を用いての省力化がおすすめです

は種時おすすめ薬剤

ダントツ粒剤

アブラムシ類・ハマダラメカ

0.25g/株

覆土後セル成型育苗トレイ1箱

またはペーパーポット1冊の上から散布

は種時/1回



定植前おすすめ薬剤

ベリマークSC

おすすめ!

アブラムシ類・コナガ・ハスモンヨトウ

アオムシ・カブラバチ・ハマダラメカ

400倍 灌注 0.5L/セル成型育苗トレイ1箱

またはペーパーポット1冊

育苗期後半～定植当日/1回



プリンスフロアブル

ハマダラメカ・コナガ

0.5L/セル成型育苗トレイ1箱

またはペーパーポット1冊 100倍灌注

定植前まで/1回(散布2回と合わせ3回以内)



プレバゾンフロアブル5

コナガ・アオムシ・ハマダラメカ・カブラバチ・ヨトウムシ

100倍 灌注 0.5L/セル成型育苗トレイ1箱

またはペーパーポット1冊

育苗期後半～定植当日/1回



コナガやシロイチモジヨトウに
効果の高いベリマークSCの
灌注処理がおすすめです

※弊社試験結果より



灌注処理剤の上手な使い方

- ・灌注処理は定植3～5日前が最適です
- ・定植数日前に処理して、十分に成分を吸わせることで高い効果を発揮します

粒剤処理2週間前後、または害虫発生時は、適宜散布剤による防除を行ってください

薬剤名	希釈倍数	収穫前日数/回数	散布可能な葉数
プレオフロアブル	1,000倍	7日前/2回	子葉
アファーム乳剤	1,000～2,000倍	7日前/3回	0.5葉
スピノエース顆粒水和剤	2,500～5,000倍	3日前/3回	1.0葉
エルサン乳剤	1,000～2,000倍	21日前/3回	1.5葉

ファイトオーツ

酵母由来のアミノ酸を配合 毛細根が充実する

おすすめ使用方法

・育苗期・定植7日前→灌注処理

・定植直前→どぶ漬け処理

いずれも**1,000倍**で使用しましょう!



肥料登録：生第83241号

+

エレマックス赤

N-P-K=0-28-26

軟弱株の予防・植物の病害抵抗性を向上

亜リン酸
だから
速効性!



肥料登録：輸第9423号

育苗期 定植7日前に葉面散布**1,000倍**で使用しましょう!

新規登録農薬 新発売!!

グレースシア乳剤

幅広い害虫に速く効きます!
新規有効成分が抵抗性害虫にも
高い効果を示します!!

【登録内容】

ハスモンヨトウ

2,000～3,000倍

収穫7日前まで/2回以内

